

学び方コーナーでは、生涯にわたり学び続けるための基盤を作ります。語彙、音声、表現、文章の4種のテーマから学習に役立つコツを系統的に紹介し、生徒の学びを支えます。

配当時間  
各1時間

語彙

音声

表現

文章



3年

接頭・接尾辞や類義語などを意識して単語を増やす

例 「語彙」に関する学年間の系統性

1年

辞書で単語を調べる

2年

音・つづり・意味から単語を覚える

小学校

音で単語に触れる



**学び方コーナー 1 辞書の使い方①**

**Point of View** 英語の「読み」を増やせば、文の意味を正確に理解したり、より豊かで正確な表現をしたりすることができます。辞書を活用していろいろな語彙に出会い、語につけていきましょう。

辞書の基本的な使い方を確認するよ。まず、monthの辞書を辞書で調べてみよう。

**STEP 1** 辞書の表紙にあるステップを見て、月のページを開きましょう。

**STEP 2** ページの上を見ながら、2文字のm、3文字のonのあたり、monthに当てはまろう。

辞書の単語(例出し語)はアルファベット順に並んでいるね。2文字のmからずっとアルファベット順だよ。

**STEP 3** monthを見つけよう。意味や発音なども確認しましょう。

自己学習に役立つ情報や検索機能がまとめられていることもあそびよう。

**Let's TRY**

① 次の単語が辞書に出てくる順番になるよう、( )に1〜6の数字を書きこもう。

music ( ) mouse ( ) name ( ) make ( ) meet ( ) mother ( )

② 次の単語を辞書でひき、1番目の意味を に書きましよう。

全部終わったら、かかった時間を記録しよう。 [かかった時間: 分 秒]

friend  welcome  player

dictionary  word  join

▲1年 p.9

**学び方コーナー 1 単語の覚え方**

**Point of View** 英語の単語を覚えるためには、いろいろな方法で単語に何度もあわせて、少しずつ定着させていく必要があります。ここでは、単語を覚えるために大切な3つの知識について学びます。

**音を覚える** 語の音をしっかりと聞き取ることは大切です。日本語にはない音に慣れながら、単語の音をよく聞き、少くとも発音できるようにしましょう。正しい発音を知ることは、正しいつづりを書き起こすことにもつながります。

例えば、thinkに思われるthの音は日本語にはないよ。しっかりと英語の音を学ぼう。

catやbatがめれば、fat(太っている)、pat(たたかたたく、なでる)、flat(平かなど)があるね。

th 何なのか? 何なのかを覚わらなければならない。正しい文字でつづりが書けるね。

**つづりを覚える** 知らない単語でも、「文字の形を覚えておけば」つづりを覚えるうえで効果的です。読み方を意識しながら、単語の意味も覚えていきましょう。特に、ライミング(rhyming)を活用すれば、読み間違いの少ない単語がどんどん増えます。

**意味を覚える** 単語を覚えるときは、意味も覚える。知らない単語の日本語の意味を覚えるのは大切なことです。また、下のようなカードを使って、かならずに単語のイメージや例文などを整理するのも効果的です。

単語を覚えるときは、意味も覚える。知らない単語の日本語の意味を覚えるのは大切なことです。また、下のようなカードを使って、かならずに単語のイメージや例文などを整理するのも効果的です。

**sour** 酸っぱい (カードの裏) 例文: A lemon is sour.

**take** 取る (カードの裏) 例文: I will take a picture.

たくさん単語にくり返しあわせて、「つづり」「意味」に関する3つの知識を少しずつ定着させていくことで、確実に単語の力を高めることができます。

▲2年 p.33

**学び方コーナー 1 語い・表現の増やし方**

**Point of View** 英語の語の仕組みや性質を学べば、知っている語をもとに、新しい語や表現を覚える増やすことができます。自分で語を増やすことで、英語を使うのがどんどん楽しくなるでしょう。

語の意味の中心から広げよう

「use (word root)」と使われる語の中心になる語があります。語彙の中心に、前後に接頭語をついてみましょう。つづりの活用がわかれば、知らない語でも意味が推測しやすくなります。

useful usefully uselessly uselessness

似た意味・反対の意味の語を覚えよう

big huge little tiny mall large tiny

猫は、似た意味の「肥満」や反対の意味の「細い」を一緒に覚えることで、実際に使うときにも応用が効きます。

読み合わせて使おう

覚えるだけでなく、それが文の中でどのように使われるのかを知れば、より自然な英語を話したり書いたりできます。複数の語を組み合わせた(構文)や(構文)を見えて、表現の幅を広げましょう。

It's raining cats and dogs. This homework is a piece of cake.

take a taxi have a taxi have a good time take a good time

▲3年 p.6

学年	内容	テーマ	ねらい
1年	1 辞書の使い方①	語彙	語彙を広げるための辞書の基本的な使い方
	2 単語のつづりと発音①	音声	知らない単語でも読み方を推測しやすくなるライム(韻)の知識
	3 辞書の使い方②	語彙	同じつづりでも複数の意味を持つ単語の調べ方
	4 単語のつづりと発音②	音声	日本と英語の子音の発音のちがいの知識
2年	1 単語の覚え方	語彙	語彙を定着させるための単語の効果的な覚え方
	2 音読の仕方	音声・文章	聞き手に伝わる音読の仕方のコツ
	3 意見の述べ方	表現	相手の意見に賛成したり反対したりするときに役立つ表現
3年	1 語い・表現の増やし方	語彙・表現	コミュニケーションをさらに楽しむための語彙の増やし方
	2 文章の組み立て方	文章	読み手に伝わる、英語らしいパラグラフ構成の知識
	3 これからの英語学習法	全般	生涯役立つ英語の学習法